

PRESS RELEASE  
KASHIMA ARTS

April 2019

加島美術  
Kashima Arts

美祭  
撰

2019 SPRING

二〇一九年  
四月二〇日(土)ー五月六日(月・祝)

# BISAI SEN

An Exhibition of  
Japanese Paintings and  
Works of Art

# 撰

甲斐庄 楠音「春」 二枚折屏風 絹本着色 本紙97×150cm / 全体139×178cm ¥20,000,000

第1回新樹社展出品 日本経済新聞社「大正日本画の異才ーいきづく情念 甲斐庄楠音展」所載 日本経済新聞社「甲斐庄楠音と大正期の画家たち」所載

# 美術品展示販売会「美祭 撰」開催

江戸時代から現代までの撰りすぐりの優品約90点が勢揃い

会期：2019年 4月20日(土)～5月6日(月・祝) 会場：加島美術(東京都中央区京橋3-3-2)

加島美術は、2019年4月20日(土)から5月6日(月・祝)まで、美術品の展示販売会「美祭 撰」を開催します。横山大観、菱田春草、富岡鉄斎などの、選りすぐりの作品約90点あまりを取り揃え、ギャラリーにて展示・販売いたします。また全ての出品作品を掲載したカタログを発行し、ご来場頂けない方にも、見て、買って楽しんで頂ける催事です。美術品を「観る楽しみ」から「持つ喜び」へ。今回からリニューアルした美祭にどうぞご期待ください！

## ▶ 2019年 春の「美祭 撰」4つの見どころ

### 1 美祭がリニューアルしました！

2007年から開催してきた加島美術の美術品展示販売会「美祭-BISAI-」は、創業30周年を迎えた本年、「美祭 撰」へとリニューアルし、これまでよりも更に厳選した優品を取り扱う催事となります。美術商としての審美眼を培ってきた加島美術だからこその至高の日本美術の祭典です。

### 2 貴重な作品の数々を ガラスケースなしに見ることができます！

加島美術は、美祭開催当初から作品に直接触れる体験を大切にしてきました。「美祭 撰」へのリニューアル後も、その思いは受け継いでいきます。ガラス越しではなかなか感じることのできない作品の佇まい、作品に対峙する作家の筆遣い、紙や墨が持つ独特の質感といった、美術品が持つ真の魅力を存分に堪能して頂けます。



イメージ

### 3 アートブックのような充実のオリジナルカタログ！

加島美術が美祭開催当初からこだわり続けてきたオリジナルカタログ。リニューアル後、第一回となる今回からカタログの装丁も一新。ご好評いただいているカタログ内のコラムページも更に充実した内容となりました。元BARBEE BOYSで現在はソロミュージシャンとして活動している杏子さんが、日本美術の世界を体験する新コラムがスタート。毎回ゲストをお招きして対談を行う「今昔美術対談」では、東京藝術大学大学美術館准教授・古田亮先生と弊社代表との対談が実現。日本画黎明期から現代までの日本画の意味や、その今後のあり方などについて貴重なお話をいただきました。毎回日本文化の伝統や継承に携わる方にお話をお伺いするコラム「日本美術を支える人々」では今回は茶人・木村宗慎先生にお話をお伺いしました。茶の湯と美術品の密接な関係についてお話いただいております。その他にも大東文化大学教授・高橋利郎先生によるコラム「数寄がたり」など、単なる販売催事カタログではなく、美術ファンの皆さまに読み物としても楽しんでいただけるアートブックのような一冊です。新規でお申し込み頂いた方には、無料でカタログを進呈いたしますので、お気軽にお問い合わせください。



(イメージ)

### 4 2019年春の「美祭 撰」注目作品！

「美祭 撰」では、江戸時代から現代まで、多くの日本美術の作品をご紹介します。出品される作品はどれも加島美術が自信を持ってお送りする優品ですが、中でも今回の注目の作品は甲斐庄楠音の「春」、菱田春草「海上颶風図(習作)」、長澤蘆雪「関羽図」、横山大観「林間遅日」など。その他にも蹄齋北馬や富岡鉄斎らによる近世絵画、大愚良寛や棟方志功らによる墨跡、加山又造や片岡球子らによる近代絵画など、珠玉の作品が集まっております。



片岡球子「花咲く富士」  
紙本着色共シール共箱額装  
本紙 40×30cm / 全体 69×60cm  
¥10,000.000

▶ 出品作品(一部)



- ① 長澤 蘆雪「関羽図」  
絹本 着色 昭和10年東京美術倶楽部舊大名並某家藏品入札目録所載 昭和14年東京美術倶楽部伊藤平山洞藏品入札目録所載  
本紙114×43cm / 全体212×59cm  
¥8,500,000
- ② 菱田 春草「海上颶風図(習作)」  
絹本 着色 菱田千代箱書 東美鑑定証書 本紙48×69cm / 全体172×85cm  
¥13,000,000
- ③ 徳川 家康「消息幅」  
紙本 浅野左京大夫宛 本紙28×41cm / 全体108×44cm  
¥1,200,000
- ④ 伊藤 若冲「雙鶏図」  
紙本 水墨 本紙55×29cm / 全体141×41cm  
¥3,000,000
- ⑤ 横山 大観「林間遅日」  
紙本 淡彩 共箱  
京都文化博物館「横山大観展」出品 横山大観記念館登録あ第51号  
本紙57×73cm / 全体177×92cm  
¥12,000,000
- ⑥ 蹄齋 北馬「青楼之図」  
絹本 着色 錦木清方箱書 本紙55×86cm / 全体183×103cm  
¥6,500,000

※価格は全て税込です。

▶ 開催概要

**日時** 2019年 4月20日(土)～5月6日(月・祝) 10:00～18:00 ※会期中無休

**会場** 加島美術 東京都中央区京橋3-3-2

**URL** <https://www.kashima-arts.co.jp/events/index.html>

[会社概要]

株式会社 加島美術  
〒104-0031 東京都中央区京橋3-3-2  
[www.kashima-arts.co.jp](http://www.kashima-arts.co.jp)  
Facebook、Twitter、Instagramでも随時情報公開中



[お問い合わせ先]  
株式会社 加島美術 (担当:渡邊・後藤)  
Tel: 03-3276-0700  
Email: [pr@kashima-arts.co.jp](mailto:pr@kashima-arts.co.jp)

